

第4地对艦ミサイル連隊長 兼ねて八戸駐屯地司令着任



八戸

陸上自衛隊
八戸駐屯地広報紙

発行元
八戸駐屯地後援会

編集協力
八戸駐屯地司令業務室

印刷
中長印刷



駐屯地司令要望事項
即応・信頼・チームワーク

経歴

- H 11.10 第8特科連隊
- 16. 8 第18次グラソ高原派遣輸送隊
- 18. 3 第8特科連隊中隊長
- 18. 8 幹部学校指揮幕僚課程
- 20. 8 第2地对艦ミサイル連隊中隊長
- 22. 3 陸上幕僚監部付 外務省出向
- 24. 4 陸上幕僚監部防衛部情報通信・研究課
- 26. 7 米海兵隊指揮幕僚課程
- 27. 7 陸上幕僚監部防衛部防衛課国際防衛協力室
- 29. 3 陸上幕僚監部防衛部防衛協力課
- 29.12 中央情報隊本部付
- 30. 3 陸上幕僚監部監理部総務課広報室
- 31. 4 西部方面総監部防衛部防衛課長
- R 3. 3 現職



第4地对艦ミサイル連隊長
兼ね八戸駐屯地司令
1等陸佐 遠藤 智明

着任のご挨拶

皆様ははじめまして。3月15日付で第4地对艦ミサイル連隊長兼ねて八戸駐屯地司令に就任いたしました遠藤智明と申します。入隊以来、初の東北勤務となりますが、この東北において勤務できることを大変光栄に思います。

さて、当駐屯地は昭和31年開庁以来、半世紀以上にわたり、地域の皆様と共に発展してまいりました。この間、皆様から頂きましたご厚誼に対し、心から感謝申し上げます。

この歴史と伝統ある八戸駐屯地司令への着任にあたり、私は、「即応・信頼・チームワーク」という3つの要望事項を掲げました。

我が国を取り巻く情勢は厳しさを増しており、また、災害を始めとする危機は、いっどこで発生するか、予見はすることが困難です。このような中、当駐屯地としましては、危機に即応し、国民からの負託に応える必要があります。

駐屯地として即応し、使命を完遂するためには、部隊・隊員相互の信頼関係が不可欠であることは言うまでもありません。我々はこのよう

な関係を構築・維持するため地道な努力を積み重ねる必要があります。

また、駐屯地の部隊・隊員のみならず、地域に所在する海上・航空自衛隊や、各自自治体・関係機関等の皆様との相互の信頼関係に根差したチームワークが必要であり、そのためには駐屯地と皆様とのコミュニケーションが重要となります。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大により、コミュニケーションに様々な制約を受ける状況が継続しているため、駐屯地としては新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限留意しつつ、情報発信や皆様からのご意見をいただく機会を積極的に設けて参る所存であり、本広報紙が駐屯地に対する皆様のご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

八戸駐屯地は、これからの事態に即応し、地域の皆様から信頼されるチームの一員として責務の完遂に努めて参りますので、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第3号の紙面

- 1 新着任駐屯地司令挨拶
- 2 新着任部隊長挨拶
- 3 駐屯地主催行事
- 4、5 部隊の活動状況
- 6 陸自飯グランプリ等
- 7 転出部隊長挨拶等
- 8 松坂1佐離任挨拶等

新着任部隊長 紹介

八戸駐屯地業務隊長 2等陸佐 大濱 明弘



日頃より私も八戸駐屯地及び当駐屯地業務隊長として温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この度、第15旅団司令部(沖繩那覇市)より、3月15着任いたしました日付で、31代業務隊長として、一年を通じハイビスカスの花咲く南の島より、桜前線の北上とともに、春を待ちわび、そして満開の桜花を愛でてまいりましたこと、着任一か月を迎え、八戸市民として住んで暮らし、

精強・東北方面隊の一員として地域の皆様お一人お一人の御支援の下、存分に働ける幸せを実感しております。古語に「春の季語である「梓弓(あずさゆみ)」は弓の弦(つる)の「張る」を、厳しい冬ごもりの後に、「春」にかけた言葉と聞き及びます。駐屯地各部隊の戦闘力を支える戦闘支援を担う部隊である駐屯地業務隊長の指揮官として、常に、張るといふ緊張感をもって、そして何よりも皆様の立場に立って、日々努めてまいり所存であります。どうぞよろしくお願致します。

経 歴		
H 3.3	第5特科連隊	(帯 広)
10.8	幹部学校	(目 黒)
12.3	富士学校	(富 士)
14.3	補給統制本部	(十 条)
15.8	陸上幕僚監部	(市ヶ谷)
22.3	補給統制本部	(十 条)
24.3	防衛研究所	(目 黒)
28.3	幹部学校	(目 黒)
30.3	教育訓練研究本部	(目 黒)
R 1.3	第15旅団司令部	(那 覇)
R 3.3	現 職	(八 戸)

第9飛行隊長 2等陸佐 片上 裕文



駐屯地の皆さんはじめまして。航空学校(明野)から3月15日付で第9飛行隊長を拝命した片上2佐です。出身は愛媛県今治市、東北勤務は仙台・神町に引き続き3回目となります。

八戸市内や周辺の地名を少しずつ覚えていくところではありますが、地域の特性については、周りの方々に聞きながら確認している途中です。

着任以降、休日においては南部煎餅をはじめ、八戸せんべい汁、いちご煮の郷土料理を堪能させていただき、今後は徐々に遠出をし

て各所の温泉・銭湯へ出かけてみようと思っております。着任後の率直な感想としては、非常に住みやすい地域・駐屯地であり、個人的には気に入っております。また、八食センターや朝市などのこころやかなも近傍にあり、せっかく八戸駐屯地勤務の機会を得ましたので、この機会に食欲に体験してみたいと考えております。

最後になりますが、駐屯地と地域にいい意味でどっぷりつかつたうえで勤務していきたいと思っておりますので、ご指導等よろしくお願致します。

経 歴		
H 9.3	第10飛行隊	(明 野)
15.8	中部方面ヘリコプター隊	(八 尾)
17.8	第10師団司令部第3部	(守 山)
20.3	航空学校付 幹部特修課程	(明 野)
21.3	東北方面総監部防衛部防衛課航空班	(仙 台)
22.8	陸上幕僚監部装備部航空機課	(市ヶ谷)
24.3	陸上幕僚監部監理部総務課	(市ヶ谷)
26.3	航空学校研究部	(明 野)
27.3	第5対戦車ヘリコプター隊飛行隊長	(明 野)
29.3	第6師団司令部第1部長	(神 町)
31.3	航空学校企画室総括班長	(明 野)
R 3.3	現 職	(八 戸)

第38普通科連隊第3中隊 3等陸佐 高橋 怜



令和3年3月23日付をもって、防衛大学校(横須賀)から第38普通科連隊第3中隊長に着任した高橋3佐です。

出身は山形県庄内町で、以前、神町駐屯地(山形県東根市)で勤務しておりました。幹部任官以来、南は九州福岡県からそれぞれの勤務地・職務を経て、この度、中隊長として14年ぶりに郷土である東北地方に戻り、勤務する機会を得たことを大変嬉しく光栄に思います。

今、単身八戸に来て、約3週間、日は浅いところで

すが、勤務や生活を通じ、真面目に黙々と取り組む東北人の気質に愛着を感じるとともに、地元の方々の温かさを実感するところです。また、太平洋に面し自然豊かなこの地で、趣味である釣りやホタテなど美味しい魚介を堪能でき、恵まれた環境であると感じております。今後も八戸の人と土地に触れながら、知りながら、皆様と共に勤務していきたいと思っております。

第38普通科連隊は、即応予備自衛官を主体とする、常駐する自衛官は中隊であり、約30名と比較的小さな部隊であります。駐屯地各部隊と協力し、地域の皆様の信頼を得るよう尽力する所存です。ご指導・ご支援よろしくお願致します。

経 歴		
H 20.3	第30普通科連隊 小銃小隊長	(新発田)
23.3	情報小隊長	
25.8	第3科運用訓練幹部	
26.8	第12旅団司令部 防衛幹部	(相馬原)
28.3	幹部候補生学校 区隊長	(前川原)
30.3	富士学校普通科部 幹部特修課程	(富 士)
31.3	防衛大学校 中隊長指導教官	(横須賀市)
R 3.3	現 職	(八 戸)

三八五引越しセンターは お客様の新生活を応援します。

単身プラン ファミリープラン
オフィスパラン

荷物にあわせてサイズが選べる シングルパック

三八五引越しセンター
☎ 0120-01-0385

おこめのことならこれからも。

株式会社 ライケット
本 社 八戸市大字荒町22番地 ☎44-1181
精米工場 八戸市桔梗野工業団地3-7-50 ☎28-2750

いつもそばに 地域と共に ...未来へ

吉田産業

株式会社吉田産業
代表取締役社長 吉田 誠夫
〒031-8655 青森県八戸市大字廿三日町2
TEL:0178-47-8111 FAX:0178-47-8121

建設資材、土木資材、住宅設備機器の
販売及び施工、気象情報の販売

駐屯地炊事競技会開催

郷土の味を競う 炊き出し訓練

おもてなしの精神に心が満たされました



調理をする隊員

八戸駐屯地は、令和3年2月8日(月) 令和2年度駐屯地炊事競技会を実施した。

本競技会には、第4地对艦ミサイル連隊の4コ中隊、第9施設大隊、第101高射特科隊が参加するとともに、審査員として八戸駐屯地後援会の坂本美洋会長、八戸市市民

八戸駐屯地の下村第一防衛危機管理課長、八戸せんべい汁研究所の木村聡所長、東北方面隊オビニオリー糧食班養士西野技官の横一郎氏、業務隊の森田大輔氏の西野技官のご協力をいただいた。

競技は、部隊の装備品である野外炊具を使用し、災害発生に伴い避難した地域の住民に炊き出し支援を行うという災害派遣の想定で実施され、「地元食材を使用した」「せんべい汁」を含む八戸の郷土料理を調理するというのが、各部隊はそれぞれの工夫やこだわりをもって、せんべい汁やサバ、イカ料理を調理し、各審査員の舌を大いに唸らせた。審査員の木村せんべい汁研究所所長か



盛り付け審査の様子



4地对艦3中隊の優勝メニュー



4地对艦1中隊



4地对艦2中隊



4地对艦本部管理中隊



第101高射特科隊



第9施設大隊



審査員による試食の様子

ら「どの部隊も工夫を凝らしたせんべい汁を一生懸命作っていて、非常においしく、心も満たされました。」とお言葉をいただきました。

味、見た目、衛生管理などを総合評価する厳正な審査の結果、牛もつ煮せんべい汁、ガバオライス風の「鯖カオライス」などを見事優勝した第4地对艦ミサイル連隊第3中隊は、今後、八戸駐屯地食堂のメニューとして隊員に提供される予定である。

令和3年委嘱式・終了式及びモニター会議



司令との懇談

八戸駐屯地は、令和3年4月27日(火) 防衛及び駐屯地モニター委嘱式及び終了式を実施した。

今年度は、委嘱式及び終了式を駐屯地の桜満開の予想にあわせ日程を設定したが、4月中旬に気温の高

引き続き、懇談においては、駐屯地司令から新・旧モニターに対して感謝の言葉を述べるとともに、各モニターからは、駐屯地と地域との関係強化に資する貴重なご意見をいただきました。

式終了後は、希望者に駐屯地内の施設見学をしていただいた。特に隊内売店で販売されている迷彩色のバックや手袋などの自衛隊関連グッズに大きな関心を持っているよう



売店での様子

駐屯地は今後モニターに対する広報の配布や駐屯地行事等への招待を通じ、陸上自衛隊に対する理解促進を図るとともに、モニターからの意見を駐屯地各種施策に反映し、「信頼される八戸駐屯地」を目指して業務を運営する所存である。

航空機体験搭乗

— 澄んだ春の空を満喫 —



UH-1J

八戸駐屯地は、令和3年3月6日(土) 第9飛行隊の支援を受け、今年度3回目の航空機体験搭乗を実施した。

参加者は新型コロナウイルス感染拡大予防対策をとった上で、第9飛行隊による搭乗前の安全教育を受けた後、飛行場へ移動し、UH-1Jに搭乗した。飛行場を飛び立ったUH-1Jは、八戸の市街地や三陸復興国立公園に指定されている種差海岸を含む海岸線を眺めながら八戸上空を周遊する約10分間の空中散歩を楽しんだ。

この日の朝は曇りやや視界が悪かったが、やがてさわやかな青空が広がる穏やかな天候となり、参加者たちは自衛隊航空



フライトを終えた参加者

機への搭乗に感動していた。

駐屯地は今後も航空機体験搭乗をはじめ、自衛隊に対する理解を深めるための各種取り組みを進める所存である。

令和3年駐屯地成人式

「成人として、そして自衛官として」



新成人の抱負を述べる平井士長

八戸駐屯地は、令和3年1月14日(木) 駐屯地体育館において令和3年度駐屯地成人式を実施した。

今年の新成人は59名で、八戸市長をはじめとする来賓ご臨席の下、駐屯地各部隊長が参列して執り行われた。

式典では、新成人者が緊張した面持ちで整列し、駐屯地司令は「これからの自衛隊、わが国を支えるのは情熱に溢れる君たち新成人です。自衛官として、また、社会人としての責任を全うし、任務達成に邁進することを期待します」と式辞を述べた。その後、来賓を代表して八戸市長小林真様から「自衛隊員であることに誇りを持ち、先輩隊員のような国民に尊敬される立派な自衛官になってください。よう、現在、コロナ禍とい



指揮を執る奥原3曹

いう大変困難な状況ではあります。日頃の訓練に精励され、更なる能力の向上に努めていただきたいと思えます」とのお言葉を、続いて八戸駐屯地後援会会長の坂本美洋様から「国民の安心と安全を守る自衛隊を支援するため、今後も八戸駐屯地後援会として八戸駐屯地の活動を支援していきます。今後の活躍を祈念します」とのご祝辞をいただいた。続いて新成人を代表して、

し、第9後方支援隊の平井士長が、「これまでお世話になった温かい方々と日本の平和を守るために、学ぶ心を忘れずに日々努力を重ね、自衛官として、人として、強く、優しく、美しく生きていくことを誓います」と誓いの言葉を述べた。

式の最後には八戸陣太鼓部が祝い太鼓を演奏し、人生の新たな門出を祝った。

活 動 状 況

第4地対艦ミサイル連隊

第1回東北方面特科隊演習



連隊本部指揮所掩蓋化



陣地偵察結果について報告を受ける連隊長

新連隊長を核心として
令和3年度第4地対艦ミサイル連隊始動

第4地対艦ミサイル連隊は、令和3年4月12日(月)～4月22日(木)の間、岩手県岩手山演習場、宮城県王城寺原演習場及び八戸演習場において、「第1回東北方面特科隊演習」に参加した。

本訓練は各級指揮官の陣地の偵察・選定能力及び部隊の築城能力向上を重視し、各演習場において訓練を実施した。

岩手山演習場においては夜間陣地進入訓練、王城寺原演習場においては陣地偵察訓練、八戸演習場においては築城訓練及び各種個別訓練等を実施し、部隊及び個人の練度向上を図ることができた。

連隊長は今後とも連隊長を核心として、6月に実施される「令和3年度連隊訓練検閲」受閲に向け、更なる部隊の強化を目指す。

第9後方支援連隊

～連隊射撃集合訓練実施～



射撃の様子



射撃後の勉強会

第9後方支援連隊は、令和3年4月12日(月)から15日(木)までの間、八戸駐屯地基本射場において「令和3年度連隊射撃集合訓練」を実施した。

本集合訓練は、射撃に必要な識能の向上及び戦技能力向上の基盤を確立することを目的とし、座学で基本基礎事項の再確認を行い、射撃予習で射撃技術の基礎を固め、実弾射撃までの成果の確認を実施した。また、実弾射撃後に勉強会を行い、意見を交換し合うことで更なる練成及び指導要領の資を得る等、射撃技能及び指導能力の向上を図った。

第101高射特科隊

令和2年度高射特科職種統一訓練



第101高射特科隊は、令和3年1月18日(月)から22日(金)までの間、航空自衛隊三沢基地及び六ヶ所対空射撃場において令和2年度高射特科職種統一訓練を実施した。

本訓練は、第9高射特科大隊、第22即応機動連隊(高射小隊)の職種部隊のみならず、携帯SAM保有部隊及び対空警告・警報受信部隊の19コ部隊、約400名が参加したほか、航空自衛隊北部警戒管制団、第1高射特科団、第2対戦車ヘリコプター隊及び方面通信群の支援を受け、高射特科部隊の対空戦闘能力、携帯SAM保有部隊の対空自衛戦闘能力及び対空警告・警報受信部隊の受信・航跡図作成能力の向上を図った。



第2対戦車ヘリコプター隊



優勝時の集合写真

令和2年度航空隊戦技競技会 小銃射撃の部

優勝

第2対戦車ヘリコプター隊は、令和2年3月3日(水)から4日(木)にかけて霞目駐屯地及び王城寺原演習場で航空隊戦技競技会が開催された。

種目は、2種目で「全員隊」対戦車ヘリコプターチーム中見事優勝を果した。

「隊本部及び飛行支援隊」と「飛行隊」の2個チームで参加し、3日に実施された小火器射撃の部において第2対戦車ヘリコプター隊飛行隊は航空隊9個チーム中見事優勝を果した。

第9飛行隊

1年間の安全を祈念

第9飛行隊は、令和3年度の訓練始め及び今年一年の航空安全を祈念して、令和3年1月12日(火)に年始編隊飛行を実施した。

UH-1J2機により、八戸周辺空域を約1時間飛行した。

第9飛行隊は、安全飛行に努め、任務の完遂に努めていきたい。

また、2月25日(木)に八戸駐屯地において各種事態及び災害時に備えた救助訓練を実施し、第9飛行隊の鈴木3曹が救助員として訓練に臨んだ。不測事態に備えた訓練を今後にも実施し、操縦手及び救助員の練度向上に努めていきたい。

八戸駐屯地業務隊

第33代業務隊長着任

令和3年3月15日付で第33代八戸駐屯地業務隊長として、第15旅団司令部より大演明弘2等陸佐が着任された。

着任式では、「一人一人の才能を最大限に発揮できる職場環境の創造」を統率方針に、「相手の立場で」を要望事項に掲げた。業務隊は部隊として、第15旅団司令部より大演明弘2等陸佐が着任していく所存である。



着任の挨拶を述べる業務隊長

須田3尉 幹部任官行事



辞令書交付



不審者を対処

第101高射特科隊は、令和3年3月15日(月)八戸駐屯地において、須田拓哉3等陸尉(福島県福島市出身)の幹部任官行事を実施した。

隊長への任官申告後、「不審者素敵に関する第101高射特科隊行動命令」が発令され、迅速に班員を掌握し隊舎周辺を素敵、不審者を対処した後、隊長へ素敵結果報告を実施した。

この際、隊長から激励の言葉をいただくとも、両親からの手紙を朗読、須田3尉のうるんだ瞳から決意と喜びのかけらがこぼれ落ちた。

幹部任官式では、「隊に貢献できる人材となり、それが巡って日本の防衛につながるよう精進する。」と決意表明し、第101高射特科隊において幹部自衛官としての一歩を踏み出した。



救助活動におけるホイスト訓練

各部隊の

新編第384会計隊

第384会計隊は、令和3年3月18日(木)駐屯地防衛館において東北方面会計隊長を執行者として隊旗返還・授与式を行った。

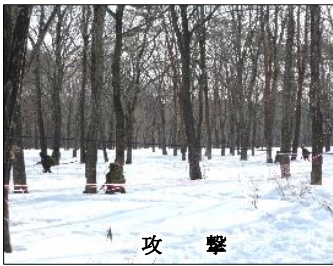
隊は平成27年3月に会計科部隊改編に伴い、第389会計隊(岩手)を集約していたが、今回の改編によりそれぞれが単独の会計隊となったことから、方面会計隊長へ大隊旗を返還し、中隊旗が授与された。

東北方面会計隊長より要望事項「己に誇りを」「任務に魂を」「職場に笑顔と風通し」を旨に、「強、しなやかで、駐屯各部隊に愛される会計隊の育成に尽力せよ」と訓示をうけた。

隊は会計隊長を核心として訓練・業務に励み、新たな歴史の幕を開け第384会計隊となり会計業務・会計支援を行うとともに、あらゆる任務に邁進していくことを誓い、決意を新たにしている。



隊旗授与



攻撃



防御

301高射直接支援隊

令和2年度対敵近接射撃訓練を実施

第301高射直接支援隊は、令和3年1月13日(水)から15日(金)までの間、王城寺原演習場において、東北方面後方支援隊が実施した、令和2年度対敵近接射撃訓練に参加した。本訓練は、交戦装置(パトラー)を使用している攻撃と防御に分かれた対抗方式により実施され、近接戦射撃能力の向上を図ることを目的とし、日中も氷点下の中、敵の射撃網を回避して前進しつつ敵兵を減殺し、任務を完了することで、目的を達成することができた。

交戦装置を使用

東北方面管制気象隊第1派遣隊

東北方面管制気象隊第1派遣隊は、令和3年2月8日(月)から2月10日(水)の間、青森弘前、秋田の各駐屯地において「駐屯地気象観測要員現地訓練」を実施した。これは規則により定時の気象観測を行うことが指定されている各駐屯地の気象観測要員に対し、気象観測の要領や気象観測器材の取扱いについて隔年で教育しているものである。

航空機の安全な運航には、各地の気象情報が不可欠であるため、特に今回は冬季の悪天候時に於ける雲の高さや視程などの観測要領について現地現物を利用して気象幹部と気象陸曹が直接指導を行った。



第305基地通信中隊八戸派遣隊

新編成として初の訓練

第305基地通信中隊八戸派遣隊は、令和3年4月5日から9日までの間、第1回東北方面通信群集中訓練に参加した。3月定期異動者が八戸で参加する最初の訓練であり、緊張の中にもやる気が垣間見える中で、今回の訓練では、指揮所設置場所を信電室から隊長室に変更し掲示物等を修正した。

また体力検定(戦技)を実施し、全員が合格できたことが成果となった反面、修正すべき課題も確認できた。

今後は方面総監訓練検閲に向けて更に結果を残せるよう隊長を核心として頑張っていく。



体力検定



訓練風景

第102特科直接支援隊直接支援中隊

令和2年度

第3回中隊訓練を実施

第102特科直接支援隊直接支援中隊(水)の間、八戸演習場及び第102特科直接支援隊直接支援中隊第2整備工場において、令和2年度第3回中隊訓練を実施した。特に84mm無反動砲及び12.7mm重機関銃の取扱操作について演練し、練度を向上させることが出来た。訓練で培った成果を実働に発揮し、引き続き任務達成に邁進していく。



春の交通安全運動実施!

第123地区警務隊八戸派遣隊



駐屯地内北門付近における交通指導取締

警務隊は4月6日から同月15日まで、シートベルト着用及び運転免許証携帯の確認を重点にした交通安全意識の高揚を図った。

警務隊においては職種変更隊員を募集しているのが興味がある隊員は、ぜひ警務隊へ。

第9施設大隊

新装備07式機動支援橋 導入

令和3年2月、9施設大隊に「07式機動支援橋」が装備された。

従来使用していた、81式自走架柱橋が装備されたのは、昭和61年であり、約35年ぶりの新装備導入となる。渡河器材小隊は、直ちに練成訓練を実施。能力を向上させた。

今年度運用開始へ



長さ 約60m
幅 約4m
総重量 約25t

81式自走架柱橋の後継として施設科部隊に装備された支援橋。専用の車両に積載され、作戦域の河川、地隙等に架設して部隊の行動を支援する。架柱を使用せず、河川の流速の影響を受ける事なく架設が可能である。

自衛隊青森地方協力本部 八戸地区合同援護調整所

平素より駐屯地後援会様をはじめ、関係協力会等の皆様、そして退職自衛官雇用企業様におかれましては、防衛省自衛隊に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まだまだ感染症の終息も不透明ではありますが、引き続き、自衛隊青森地方協力本部、自衛官募集業務と退職自衛官の再就職業務にご協力くださいますようお願い申し上げます。



昨年度は、新型コロナウイルス感染症での採用控えの影響も心配されましたが、関係各位のご尽力により、定年制・任期制共に安定した就職の援助ができたものと思います。また、再就職のための職域拡大及び早期離職防止等を目的としたインターンシップについても17社に受け入れていただき、貴重な体験をさせることができました。感謝申し上げます。

駐屯地業務隊糧食班

陸上幕僚監部主催 陸自飯グランプリ参加 投票していただいた皆様に感謝

八戸駐屯地(井)

「八戸ばくだん井」

～ 青森県どんぶり選手権で
2年連続1位に輝いた1品～

PRポイント
八戸ばくだん井の名前の由来は、このどんぶりを新選組と美味しさが口の中で爆発するからと書かれています。オリシナルのニンニク醤油ダシが美味しさの名脇役となります！！

栄養ポイント
イカは、高たんぱくで脂質低、肝臓臓に効くと
いわれているタウリンが豊富

材料 1人分(自衛隊員の分量です)

- 精米 130g
- 米ぬか 15g
- 米ぬか 20g
- 寿司酢 1g
- 刻みのみり 1g
- いかどうめん 70g
- オクラ 30g
- ひきわり納豆 30g
- とびっこ 15g
- 万能ネギ 5g

(にんにく醤油)
醤油・めんつゆ・おろしにんにく 適量

八戸ばくだん井レシピ



作り方

- 1 炊いたご飯に寿司酢を混ぜて、冷ます。
- 2 1の酢飯を丼によそい、刻みのみりを敷く。
- 3 刻みのみりの上にかきどうめん・オクラ・納豆・とびっこを盛り付ける。万能ねぎは、おしゃれにバラっとしましよ。
- 4 食べるときにお好みで温泉卵とにんにく醤油をかけて完成です☆

♡くるくるかき混ぜて食べると
口の中で美味しさが爆発します♡



八戸市長より表彰状の贈呈を受ける駐屯地司令

八戸駐屯地は、令和3年5月19日(水) 八戸市役所において八戸市交通安全対策協議会(会長 八戸市長 小林 眞 様)から、長年にわたり本協議会が主催している街頭広報活動に積極的に参加し、シートベルト着用の徹底や飲酒運転根絶等と呼びかけ、八戸市内における交通事故防止に果たした功績を称えられ「表彰状」の贈呈を受けた。

八戸市交通安全対策協議会は、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図るとともに、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故のない安全で安心な社会の実現を目指している。

これからも八戸駐屯地は積極的に八戸市交通安全対策協議会が企画する行事に協力するとともに、駐屯地の隊員一丸となって交通安全に努めていく。

交通安全対策協議会会長表彰

令和3年度自衛隊入隊予定者激励会開催

自衛隊入隊に向け 決意新たに

八戸地区自衛隊協力会主催の令和3年度自衛隊入隊予定者激励会が、令和3年2月16日(火)八戸プラザホテルアーバンホールで開催され、八戸地区の入隊予定者59名中48名が出席した。八戸地区自衛隊協力会会長の河村忠夫様や八戸駐屯地司令等から激励の言葉を話した。入隊予定者からは、防衛大学校に入校する大嶋響輝さんが、「東日本大震災での自衛隊の救助活動へ従事する姿が記憶に残っている。今までお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、あらゆる困難にも立ち向かい、たくましく成長していきたい」とお礼と決意を述べた。

この春4月から、自衛隊に入隊し、それぞれの教育隊で教育に励んでいる。



歓迎の言葉を述べる駐屯地司令

八戸地区入隊予定者内訳

- 防衛大学校…1名
- 防衛医科大学校看護学科…1名
- 一般曹候補生…33名
- 自衛官候補生…24名

八戸駐屯地「桜」紹介

今年も満開で駐屯地を鮮やかに

八戸駐屯地の敷地内にはソメイヨシノを中心に約七百本の桜があり、八戸の桜の名所として多くの市民から親しまれている。例年では、4月の駐屯地記念日にあわせ駐屯地を一般開放しているが今年度はコロナ禍のため昨年度に引き続き一般公開の実施を見合わせた。一般開放をしない代わりに、4月12日(月)の一部開花から満開までの移り変わりを駐屯地のツイッター及びフェイスブックで紹介している。桜の木の開花のため、毎年木の維持のために、桜木の開花前に駐屯各部隊が、てんぐ巣病及び下枝の除去を行っている。



4月12日(月)



4月16日(金)



本部隊舎前



てんぐ巣病の除去

下枝の除去

長者様の カニ入り・ウニ入り・シャモロック入り。3つのおいしさを好評発売中!

八戸せんべい汁

煮ても揚げにくい厚揚げ かつおせんべい入り

株式会社 味の海翁堂

〒031-0842 青森県八戸市南台4丁目1-1
TEL 0178-33-7623(代)
FAX 0178-34-2959
ホームページ http://www.kaiodo.co.jp/

- 産業廃棄物処分業
- 産業廃棄物収集運搬業

有限会社 東海

代表取締役 大平豊作

〒039-1106 青森県八戸市大字坂平字上島ノ木沢2-1
TEL 0178-27-9511 FAX 0178-27-9588

【陸奥男山・陸奥八仙醸造元】

八戸酒造株式会社

八戸市湊町本町9番地 ☎0178(33)1171
営業時間：平日 9:00～16:00 (冬期は土曜も営業)

3月転出部隊長挨拶



八戸駐屯地業務隊長
2等陸佐 隈元 靖彦
第15旅団司令部監察官
那覇駐屯地
(令和3年3月15日付)

八戸駐屯地後援会、協力団体及び地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、私事でありますが、この度第15旅団司令部監察官として異動を命ぜられました。平成31年3月着任以来、皆様には公私にわたり格別のご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げますとともに、皆様のお陰をもちまして、任を全うし充実した勤務を送れたことに重ねて感謝を申し上げます。皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げますとともに、今後も八戸駐屯地及び駐屯地業務隊に対し、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。離任の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。



第9飛行隊長
2等陸佐 鈴木 昭司
陸上総隊司令部運用部
朝霞駐屯地
(令和3年3月15日付)

八戸駐屯地後援会、八戸駐屯地協力団体、地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、私事ではございますが、令和3年3月15日付をもちまして陸上総隊司令部へ異動を命ぜられました。平成30年8月着任以来、皆様には公私にわたり格別のご指導を賜り心よりお礼申し上げます。在任間、第9飛行隊が任務を完遂できたことは、皆様のご支援、ご厚情の賜物と深く感謝致しております。おわりに、皆様のご多幸、ご健勝を祈念申し上げますとともに、第9飛行隊に対し変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。離任の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。

駐屯地で「献血協力」

八戸駐屯地は、令和3年4月8日(木)同駐屯地において青森県赤十字血液センター八戸出張所の依頼を受け、今年度初となる献血に協力しました。多くの隊員に献血の協力の機会が増えるよう、献血があることを各部隊に周知するため事前にポスター等を掲示するとともに、当日、隊内放送により隊員に献血の協力の呼びかけを実施した。厚生センター内での事前検査では、慣れた様子で待つ隊員から、初めての献血で緊張した様子の隊員まで様々だったが、赤十字血液センター職員の手厚かつ優しい対応で隊員の緊張も解けていった。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、献血バスが配車される予定だったイベント等が中止になっている中、駐屯地は積極的に協力していく。



事前検査の様子

献血中の隊員

守りたい人が、増えました。



第4地对艦ミサイル連隊第3中隊
陸士長 津田 瑠斗 さん
来星 さん 夫妻

令和3年2月22日 入籍

今後は2人で幸せな家庭をつくっていければと思っています。また家庭が出来たという自覚を持ち、気を引き締めて部隊のために頑張っていきたいです。



第4地对艦ミサイル連隊第2中隊
3等陸曹 鶴ヶ崎 翔平

次女 一華(いちか)ちゃん
令和3年3月6日 誕生

無事に次女が産まれました。これからも家庭と仕事の両立を図り、日々精進していきたいと思います。



第4地对艦ミサイル連隊本部管理中隊
2等陸曹 福士 香

長男 瑠緒人(りおと)くん
令和2年12月8日 誕生

おしゃべりも笑顔も多くなり、日々の成長をそばで感じられることが何よりもありがたく思います。これからも元気いっぱいに育てて欲しいです！



第9後方支援連隊補給隊 3等陸曹 菅野 司
第303高射直接支援隊 3等陸曹 菅野 茉衣

次男 蒼汰朗(そうたろう)くん
令和3年1月30日 誕生

少し小さめに生まれたのに、今ではもうフニフニ・むちむち。お兄ちゃんのように明るく元気な子に育ててね！

株式会社 第一ホーム
アイフルホーム八戸店

八戸陸上自衛隊協力店会 ~隊員の生活を応援します!!~

- アイフルホーム・青森日産自動車湊高台店・青森三菱自動車販売八戸下長店・青森三八五流通一条工務店八戸営業所・いちば亭・OTK・柿崎塗装・かつてん城下店・きざん八戸
- 金正堂本店八戸店・小向石材工業・サロン Vielba・サン・コンピュータ・サンロク八戸店
- ジェイオービー・シマワキ塗装・ジュエリーかまた八戸店・眞照堂
- スーパースカルプ発毛センター盛岡駅前店・杉村建設工業・スズキアリーナ八戸駅通
- 鈴木商店・シティパークホテル八戸・ダイワロイネットホテル八戸・タクミホーム
- 丹念ジーエムケーブラザーズ・東北三吉工業・トップテクノ・十和田湖レークサイドホテル
- ながうし農産加工・中長印刷・ニイヤマハウス・日本ハウスHD 八戸支店
- 沼本自動車ジョイカル八戸八太郎店・八戸液化ガス・八戸通運・八戸グランドホテル
- 八戸パークホテル・八戸プラザホテル・八戸ワールドCONTACT・八食市場寿司・花文
- ポストタクシー・三八五オートスクール・眼鏡市場八戸沼館店・モルトン迎賓館
- レストランカワヨグリーンロッジ・若野ホンダ販売 (49店社 アイウエオ順 新規入会店)

GOOD DESIGN 全優后 認定店
お墓に関するお悩みに 終活カウンセラーが答えします。
VRお墓参り お掃除代行 クリーニング
リフォーム 戒名追加彫刻 お墓の引越
青森県仏教会推薦の店 八戸陸上自衛隊協力店会 会員
小向石材工業
0178(52)5706 市川町高森132-92 [多賀台団地入り口]
http://komukai-sekizai.com/



前駐屯地司令松坂 1 佐離任

笑顔で駐屯地をあとに



離任のご挨拶

第4地对艦ミサイル連隊長 兼 八戸駐屯地司令から令和3年3月15日付で陸上幕僚監部監理部行政文書管理室長に異動となりました。在任間は、駐屯地の明るく逞しい隊員に囲まれ、そして、地域の皆様、各協力団体の皆様、隊員ご家族の皆様からのご理解・ご協力を賜り、なかなか重責を果たすことができたものと考えております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

平成30年8月1日、生まれ育った八戸市で勤務できることの喜びと楽しみ、そして少しの不安を胸に統合幕僚監部から着任しました。しかし、抱いていた少しの不安は、地域の皆様の温かい歓迎により直ぐに打ち消され、職務に集中する態勢を整えることができました。その時に感じた地元の温かさというのは今でも鮮明に覚えております。本当に感謝の気持ちしかありません。

そして、着任後は駐屯地司令として駐屯地所在部隊・隊員の任務遂行に資する勤務環境を向上させるため、八戸市及び社会福祉法人「徳望会」様と災害時等において緊急出援する隊員の家族への各種支援に関する「あしん協定」を締結させていただくのみならず、駐屯地の後援会を発足していただき、更には、駐屯地各種イベント、ホームページ、SNS、駐屯地新聞、地域行事への参加・支援などを通じ、皆様と相互理解・連携強化を図ることにより、駐屯地・部隊の任務遂行の基盤を強化し、その実効性を向上させることが出来ました。

また、地域の皆様との交流も私にとって忘れることができない、かけがえのない宝物となりました。色々な意見交換の場などを通じて地元の歴史や文化などの素晴らしい事を改めて教えていただきましたし、本当に多くのご縁を築かせていただきました。自分が八戸出身であることを心から誇りに思った2年7カ月でもありました。

今後は少し離れたところから八戸駐屯地を見守っていくこととなりますが、地域の皆様におかれましては引き続き八戸駐屯地へのご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ致します。私個人といたしましても現在のコロナ禍が終息する状況を見極めてつつ、逐次、八戸に帰省したいと考えております。

最後になりましたが、八戸駐屯地と各隊員の益々の発展と地域、各協力団体、隊員ご家族の皆様の益々の多幸、ご健勝を祈念申し上げてお礼の挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

八戸駐屯地後援会17団体

- 八戸地区自衛隊協力会
- 八戸商工会議所
- 自衛隊・八戸市防災対策検討委員会
- 青森県隊友会三八地域支部
- 八戸市自衛隊家族会
- 青森県銃剣道連盟八戸支部
- 第101高射特科隊後援会
- 八戸陸上自衛隊協力店会
- 第4地对艦ミサイル連隊OB会
- 第9後方支援連隊OB会「みちのく会」
- 第2対戦車ヘリコプター隊OB会
- 八戸駐屯地業務隊OB会
- 第5高射特科群OB会
- 第9施設大隊OB会「勇展会」
- 第9飛行隊OB会
- 第301高射直接支援隊OB会
- 第3普通科連隊八戸地区OB会

★★★ 八戸駐屯地からのお知らせ ★★★

八戸駐屯地では、駐屯地の活動状況を逐次更新中☆
詳しくは、こちらをチェックしてみてください！

お待ちしております！ ホームページ




住所 八戸市市川町桔梗野官地
☎ 0178-28-3111

<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/hachinohe/>

SNSでも活動中！

フェイスブック・ツイッター絶賛活動中！
フォロワー募集中です！

🔍 八戸駐屯地 で検索！




フォロワー 4000人 突破

平和を仕事にする 陸海空自衛官募集



はじめました👉

検索

『青森地本』

『八戸地域事務所』



詳しいお問い合わせは

青森地方協力本部八戸地域事務所まで

TEL 0178-45-1920

“大切な人を想う”のいちばん近くで。



日本生命

NISSAY



ニューインワン
NEWin1
入院総合保険

日本生命保険相互会社 青森支社
【八戸南営業部】川崎 靖子・柏崎 知美
【八戸西営業部】佐々木 桐恵・君島 実可子
【常駐員】長松 弘江・石井 典子

004-20-043

八戸液化ガスは、暮らしのさまざまなシーンでお客様に最適なライフスタイルのお手伝いをいたします。

いつも暮らしのすぐそばに

2021

本年も皆様のためにためまぬ火をほ。

プロパンガス・石油類の販売



はちえき
八戸液化ガス株式会社
<http://www.hachieshi.co.jp>

- 最上営業所
- 七戸営業所
- おいらせ三沢営業所
- はちえきキャンパスin八日町
- 八戸給油所
- 八食センター前給油所

青い森しんきんは、

『地域の皆様の笑顔』と共に歩みます。





青い森信用金庫

ホームページ <http://www.aimorishinkin.co.jp/>